

ちとせ 市議会だより

No.200



令和5年 第2回(6月)定例会

目次

- 定例会のあらまし、各委員会の活動状況 … 2～4 ページ
- 議決結果概要 …………… 5 ページ
- 代表質問・一般質問 …………… 6～11 ページ
- 補正予算特別委員会質疑 …………… 12～14 ページ
- 政務活動費収支報告 …………… 15 ページ
- 議会事務局からのお知らせ等 …………… 16 ページ

【撮影者からのコメント】

昨年の遡上時の写真です。川が真っ黒になるほどの鮭の大群で、上流へ向かおうと必死にジャンプする姿に力強さを感じました。

【撮影者】 C.T (千歳市高台在住)

【撮影場所】 サーモンパーク (千歳川)

定

例会のあらまし

●議長に坂野智議員、副議長に五十嵐桂一議員を選出

令和5年第2回定例会は、6月15日から7月6日までの22日間の会期で開催されました。

この定例会では、議長および副議長の選挙を行ったほか、令和5年度一般会計補正予算、条例の制定など、報告9件、議案32件が提出されました。

このうち、令和5年度一般会計補正予算については、議長を除く22人の委員で構成する補正予算特別委員会を設置し、審査を付託しました。また、即決を必要とする議案以外については、関係する常任委員会に審査を付託しました。

その結果、各議案等については、すべて原案のとおり可決・同意しました。

今定例会の主な議案の内容は、次のとおりです。

令和5年度補正予算

◆一般会計補正予算（第4回）

歳入歳出予算の総額に
13億8千240万1千円
を追加

●主な内容

・キャッシュレス決済対応レジ導入事業費
1千619万4千円

・千歳美々ワールド整備事業費
4千96万4千円

・次世代半導体拠点推進事業費
500万円

・工カシ・フチ聞き取り事業費
110万円

・次世代エアモビリティ調査・普及啓発事業費
59万1千円

・2026ちとせ・空港開港100年記念事業費
1千245万円

・千歳美々ワールド周辺環境影響調査事業費
2千112万6千円

・コミュニティセンター管理運営業務経費
239万3千円

・コミュニティセンター備品整備事業費
234万3千円

・情報政策推進事業費
420万7千円

・教育・保育施設使用済みおむつ処分推進事業費
1千347万3千円

・官民連携まちなか活性化推進事業費
2千722万4千円

・市道整備事業費
3億6千794万円

・市内公園整備事業費
1億1千110万円

・救急備品等整備事業費
91万6千円

・小学校ICT機器等整備事業費
1億1千303万7千円

・小学校改修事業費
1千529万7千円

・中学校ICT機器等整備事業費
2千202万8千円

主な条例

◆千歳市税条例の一部を改正する条例

地方税法等の一部改正に伴い、市民税、軽自動車税及び入湯税について所要の改正を行い、並びに森林環境税の賦課徴収の方法等を定め、並びに市民税の減免範囲を拡大し、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市特別工業地区建築条例の一部を改正する条例

千歳恵庭圏都市計画に係る特別工業地区の変更に伴い、利便増進地区の建築物を制限し、併せて条文の整備を行うために制定。

◆千歳市建築確認申請等手数料徴収条例の一部を改正する条例

建築基準法の一部改正に伴

い、建築物に係る認定の申請
手数料に所要の改正を行い、
及び建築物の数が1の場合に
おける同法第86条第1項の規
定に基づく特例認定申請手
数を定め、併せて条文の整備
を行うために制定。

◆千歳市地区計画区域内建築
物の制限に関する条例の一部
を改正する条例

千歳恵庭圏都市計画の変更
及び地区計画の決定に伴い、
あずさ西地区整備計画区域の
建築物を制限し、併せて条文
の整備を行うために制定。

◆千歳市火災予防条例の一部
を改正する条例

対象火気設備等の位置、構
造及び管理並びに対象火気器
具等の取扱いに関する条例の
制定に関する基準を定める省
令の一部改正に伴い、急速充
電設備の位置、構造及び管理
の基準に所要の改正等を行
い、併せて条文の整備を行う
ために制定。

人事

◆議長、副議長の選出

6月19日の本会議におい
て、議長および副議長の選
挙を行った結果、議長に坂
野智議員、副議長に五十嵐

桂一議員を選出しました。
議長 坂野 智



副議長 五十嵐 桂一



次の件に同意

◎監査委員に

山口 康弘 議員（新任）

◎公平委員会委員に

佐藤 大吾 さん（再任）

◎固定資産評価審査委員会
委員に

井上 英幸 さん（再任）

◎農業委員会委員に

片桐 好英 さん
川端 智之 さん
工藤 信二 さん
黒澤 謙治 さん
今 務 さん
今 鉄雅 さん

その他

◆財産の取得
避難用車両の取得

・数量 2台

・取得予定価格

7千29万円

◆財産の取得

大型水槽付消防ポンプ自動
車の取得

・数量 1台

・取得予定価格

6千267万9千894円

第1回臨時会

4月20日に招集された第
1回臨時会は、会期を1日間
として開催し、報告1件と補
正予算など議案3件が提出
され、すべて原案のとおり可

決・承認されました。

◆一般会計補正予算（第2回）

歳入歳出予算の総額に
2億3千318万3千円
を追加

●主な内容

・低所得の子育て世帯生活支
援特別給付金支給事業費
1億5千286万3千円

・次世代半導体拠点推進事業費
608万円

◆水道事業会計補正予算
（第1回）

●主な内容

・増補改良費

5億5千569万8千円

◆下水道事業会計補正予算
（第1回）

●主な内容

・公共下水道整備費

10億4千170万円

第2回臨時会

5月12日に招集された第2
回臨時会は、会期を1日間と
して開催し、補正予算と副市
長の選任についての議案2件
が提出され、すべて原案のと
おり可決・同意されました。

◆一般会計補正予算（第3回）

歳入歳出予算の総額に
3億6千265万6千円
を追加

●主な内容

・住民税非課税世帯への物価
高騰支援給付金支給事業
3億6千265万6千円

次の件に同意

◎副市長に

品田 雅俊 さん（新任）



6月14日に開催された第
99回全国市議会議長会定期
総会において、古川議員が
永年勤続議員表彰を受賞さ
れ、第2回定例会初日の6
月15日に表彰状の伝達を行
いました。

◎議員25年

古川 昌俊 議員



各委員会の活動状況

4月～7月に開かれた各委員会の活動状況をお知らせします。



総務文教
常任委員会

▼4月18日(火) 13時

次世代半導体の開発及び量産のための工場等の建設に関する基本合意書等の締結など、4件の所管事務調査を報告済みとした。

▼5月10日(水) 13時

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要についての所管事務調査を報告済みとした。

▼6月12日(月) 10時

令和4年度公益財団法人千歳青少年教育財団の経営状況の概要など、10件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月16日(金) 13時

千歳市火災予防条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第2回定例会

付託議案5件を原案可決とし、令和5年度市民税・道民税納税通知書に係る納期の記載誤りについての所管事務調査を報告済みとした。

▼6月19日(月)

本会議終了後
正副委員長を互選した。
※結果は最終ページをご覧ください。

▼7月24日(月) 13時

千歳相互観光バスに対する要請についてなど、4件の所管事務調査を報告済みとした。



厚生環境
常任委員会

▼4月18日(火) 14時

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要についての所管事務調査を報告済みとした。

▼5月10日(水) 14時

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要についての所管事務調査を報告済みとした。

▼5月29日(月) 13時

令和5年度国民健康保険料率の概要など、2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月12日(月) 13時

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要など、5件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月19日(月)

本会議終了後
正副委員長を互選した。

▼7月26日(水) 13時

令和4年度指定管理者モニタリング結果報告など、2件の所管事務調査を報告済みとした。また、JR長都駅前への交番設置を求めることについての意見書提出を決定した。

▼4月19日(水) 13時

令和5年度千歳市水道事業会計補正予算(案)の概要など、2件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月13日(火) 13時

令和5年度千歳市一般会計補正予算(案)の概要など、15件の所管事務調査を報告済みとした。

▼6月16日(金) 13時

千歳市特別工業地区建築条例の一部を改正する条例の制定についてなど、第2回定例会付託議案3件を原案可決とした。

▼6月19日(月)

本会議終了後
正副委員長を互選した。

▼7月11日(火) 13時

令和5年度農作物生育状況調査の現地調査を実施した。

▼7月25日(火) 13時

令和4年度指定管理者モニタリング結果報告など、4件の所管事務調査を報告済みとした。



議会運営
委員会

▼4月20日(木) 11時

第1回臨時会の議事運営について決定した。

▼5月12日(金) 10時

第2回臨時会の議事運営について決定し、議会改革について協議した。

▼6月14日(水) 13時

第2回定例会の議事運営について決定し、議会改革について協議した。

▼6月19日(月) 10時

第2回定例会2日目の議事運営について決定した。

▼6月19日(月)

本会議終了後
正副委員長を互選した。

▼6月22日(木) 11時30分

第2回定例会3日目の議事運営について決定した。

▼7月6日(木) 11時30分

第2回定例会最終日の議事運営について決定した。

第2回定例会 主な議決結果概要・議案の賛否

件名・議案賛否・議決結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	付託した 委員会	議決結果			
	安部 優雅	渡部 謙太郎	北原 偉男	岩満 順郎	丸岡 伸幸	吉谷 徹	落野 章一	飯田 盛好	大山 益巳	山口 康弘	松倉 美加	北山 敬太	松隈 早織	相沢 晶子	坂野 智	五十 嵐桂一	山崎 昌則	佐々 木雅宏	古川 昌俊	今野 正恵	平川 美由紀	仲山 正人	宮原 伸哉					
議案第1号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	補正予算特別	原案可決		
議案第2号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決	
議案第3号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決	
議案第4号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決	
議案第5号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	産業建設	原案可決	
議案第6号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決	
議案第7号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決	
議案第8号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決	
議案第9号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	総務文教	原案可決	
議案第10号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意	
議案第11号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第12号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第13号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第14号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第15号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第16号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第17号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第18号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第19号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第20号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第21号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第22号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第23号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第24号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第25号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第26号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第27号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第28号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第29号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第30号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第31号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意
議案第32号	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-	同意

議席番号「17」山崎昌則 議員は、6月19日まで議長のため、
また、議席番号「15」坂野智 議員は6月19日から議長のため、賛否は「-」としています。

「○」=賛成
「×」=反対
「退」=地方自治法第117条（自己に関する事件等の除斥）の規定により、退席のうえ採決。

市政

を

問う!!

今定例会では、6月22日、23日、26日の3日間、各党派等からの代表・一般質問が行われました。

これらの質問の中から、主なものを掲載します。なお、質問議員の党派および氏名は、次のとおりです。

代表質問議員

- ☆自民党議員会
松倉 美加 議員
- ☆公明党議員団
宮原 伸哉 議員

一般質問議員

- ☆日本共産党
吉谷 徹 議員
- ☆日本維新の会・新党大地
丸岡 伸幸 議員
- ☆無所属
落野 章一 議員
北山 敬太 議員
相沢 晶子 議員

質疑の様子は、HPからご覧いただけます。



自民党議員会
松倉 美加 議員

次世代半導体製造 工場の立地について

問 世界最高水準の次世代半導体製造を目指すラピダスは、2025年に試作ラインが、2027年には生産ラインの稼働が予定され、フエーズに応じた対応が必要と考えるが、今後の道筋と取り組みを伺う。

答 市長 施工を担う鹿島建設では9月から工事が始まり、作業員も徐々に増え、千人規模の宿舎を市内に用意する。来春以降は、宿舎での

受入容量を超過する見込みで、2025年には、定住に向け、住宅地拡大の検討・手続を進める。また、関連産業の立地も期待されることから、民間活力を生かしたオ

フィスの開発や新たな工業団地候補地の選定など具体的な準備を進める。2027年には市内経済の活性化、海外からの技術者の往来に伴う国際交流などの波及効果が期待されることから「将来ビジョン」の策定を通し、具体的な取り組みを検討する。

DXの推進

問 今後、コミュニティなどのソフト面・道路や公共交通などのハード面、両面での基盤整備にデジタル技術を活

用したデジタルインフラを整えていくことが早期の課題と考える。細かな個別事業の基となる千歳ならではのデジタル構想についての考えを伺う。

答 市長 少子高齢化に伴う将来的な労働力不足が見込まれ、DXの取り組みが求められており、本市もデジタル技術を活用し、市民サービスの向上や業務効率化を図ることは高度・多様化する社会課題への対応や地域の活性化、市民の豊かな生活につながるものと認識している。本年度、計画的に実行する指針となる「(仮)千歳DX推進計画」を策定する予定である。

公共交通施策について

問 一部のバス路線において部分的な運休が生じ、また2024年問題への対応も迫っており、バス運転手の確保を安定化させることは喫緊の課題である。市民の足である公共交通は、豊かな市民生活を守る重要な施策である。路線ごとの採算性、運転手の確保など、今後の公共交通のあり方について伺う。

答 市長 現在、利用者の減少、人件費や燃料費の高騰などによりバス事業者への補助金が増加し、利用者と運行便数とのバランスが合わない路線があることやラピダス社の立地に伴う新たな需要などの課題があることから、路線やダイヤの見直し、多様な交通手段の活用の可能性などを総合的に検討・見直

道の駅の再生について

しを行い、まちの発展に向け、持続可能な公共交通の実現に取り組んでいく。

問 現在、全国各地で道の駅の活性を促してきた実績のある新たな指定管理者とともに9月上旬のオープンに向け、鋭意準備を進め、千歳ならではの魅力的な場になることを期待している。改装期間中であっても、賑わいづくりを行うべきではないかと考えるが所見を伺う。

答 市長 道の駅は、年間100万人を集客するまちなか観光の拠点であり、グラウンドオープンの前倒しの調整とあわせて、夏休み期間中、内装工事の影響を受けな

会派構成

現在、議会の会派構成は2つの会派と諸派（2名）、無所属（6名）となっています。議長および副議長は、議会運営の公正を期するため、任期中は所属会派を離れ、無所属となっています。

議長（無所属）

坂野 智

副議長（無所属）

五十嵐 桂一

自民党議員会（11名）

会長	松倉 美加
幹事長	山口 康弘
政調幹事	渡部 謙太郎
総務幹事	北原 偉男
総務副幹事	安部 優雅
	古川 昌俊
	佐々木 雅宏
	山崎 昌則
	大山 益巳
	飯田 盛好
	岩満 順郎

公明党議員団（4名）

代表	宮原 伸哉
幹事長	今野 正恵
副幹事長	仲山 正人
会計	平川 美由紀

日本共産党

吉谷 徹

日本維新の会・新党大地

丸岡 伸幸

無所属

落野 章一	早織
松隈 敬太	敬太
北山 晶子	晶子
相沢	

いイベント広場などでの賑わいづくりを指定管理者と協議して gone。

除排雪事業の充実について

問 一昨年の記録的な大雪は市民生活に多大な影響があった。令和4年当初の「3か月予報」では、大雪となる見込みであったため、「予防対応型」の除排雪作業は大変効果があった。また、市民サービス向上のため、除雪情報の発信も重要である。今年度の除排雪事業体制を伺う。

答 市長 今年度は、昨年と同様に約1200台の除雪車両と約200人の作業員の確保などの準備を進め「予防対応型」を基本とした新雪除雪・路面整正・拡幅の一連の

作業を滞りなく早めに実施できるように除雪業者と連携を図っていく。情報発信は市公式LINEやGPSを活用し、除雪車両位置情報確認マップを一層見やすくし、情報発信に取り組んでいく。

市民病院における医師・看護師の確保について

問 市民病院では、医師の退職により欠員の診療科があり、また、ライフイベントなどで退職する看護師も増えている。地域の基幹病院としての役割を果たすため、医師や看護師など医療従事者の確保は喫緊の課題である。市民病院の診療体制を維持する取り組みを伺う。

答 市長 全国自治体病院協議会や日本医師会、北海道東

京事務所などや民間の医師紹介会社に対し、発展的な成長が期待される本市の魅力や利便性・優位性などを説明し、特定の医局に所属しない医師をいち早く紹介いただけるよう強く要請するなど積極的に取り組んでいる。

クラブ活動の地域移行について

問 本市は、千歳市部活動地域移行推進協議会を設置し、課題の整理と部活動地域移行の在り方や実施時期などについて決定するとしているが、子ども達の学校生活は短く、中学時代の活動は心身の成長、次のステップへの大切な期間であり、早めの決定が望まれる。これまでに取りまとめた①本市の現状②今後

の見通しについて伺う。

答 教育長 ①一部の中学校の団体競技では、複数の合同部活動の実施や外部人材の支援を受けているところもあり、今後、生徒にとって望ましい部活動の地域移行を進める必要がある。②千歳市部活動地域移行推進協議会では、情報共有や実施に向けた課題の整理を行っており、運営団体の体制構築、指導者の質と量の確保などこれらの課題解決には、時間を要するものと考えている。引き続き、関係団体と連携しながら取り組みを進めていく。

その他の質問
・第7期総合計画
・人材育成について
・政策予算について

- ・少子化・こども施策について
- ・自衛隊の体制維持・強化
- ・高齢者福祉について
- ・アフターコロナ対策について
- ・労働力の確保について
- ・中心市街地の活性化について
- ・産業振興における農業振興施策について
- ・空港開港100年について
- ・ポストコロナに向けた観光対策について
- ・脱炭素化に向けた取り組みについて
- ・ごみ処理広域化
- ・市道整備事業の推進について
- ・水道事業経営計画・下水道事業経営計画の進捗について
- ・上下水道の更新
- ・学校給食センター整備について



公明党議員団
宮原 伸哉 議員

まちづくりの
展望について

問 まちづくりにおける大切なキーワードには「活力」「快適」「健やか」などが挙げられるが、それらを包括するのが市政執行方針で述べられた「安全・安心」と「経済の活性化」であると考ええる。これらの観点から取り組むべき課題とその解決に向けた考えや市長が目指す千歳の展望について伺う。

答 市長 一これまで成長を遂げてきた本市の勢いを持続



日本共産党
吉谷 徹 議員

ラピダス株式会社
立地に伴う影響

問 5月22日開催の説明会内容や資料などを確認する

し、次世代に継承すること、私の使命であり、特に「安全・安心」と「経済活性化」の両輪の取り組みは市民生活の基盤を支え、まちの成長に大変重要であると考えている。次世代半導体製造拠点整備の対応は、喫緊かつ重要な課題として捉えている。課題解決に向け、社会情勢や市民ニーズの変化を敏感に捉え、迅速に対応できる機動力とともに、市民、企業、団体、行政が一丸となつてまちづくりを行う市民協働が必要である。全道一平均年齢が若いまちをはじめとするさまざまな優位性は、将来にわたり発展を続けるための大きな強みであると考えており、ラピダス社の立地は、本市の特性が評価されたものと受

限り、前定例会でも懸念事項であった量産ラインの話があまりない印象を受ける。排水について、ラムサール条約で環境保全されているウトナイ湖に続く美々川近隣への排水は、排水に混ざる毒物などを環境基準以下に浄化したとしても、微細な変化で生体環境への悪影響が懸念されるため現実的

け止めている。今後は人口、工業、商業などの産業分野のほか、福祉、医療、教育などの分野にも波及効果をもたらすものと考えており、本市が大きく発展していくための好機になると捉えている。今後も、その時々課題を解決し、先駆的な取り組みを同時に進めることで、さまざま分野に対して高い魅力をもったまちになると考えている。

ゼロカーボンシティ
について

問 本市は、昨年2月7日、脱炭素社会の実現に向けて、2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロにする「千歳市ゼロカーボンシティ」を宣言した。そこで

①「地方公共団体実行計画区域施策編」の脱炭素シナリオの考え方②普及啓発や教育活動など、市民の関心を上げるための具体的施策について伺う。

答 市長 昨年度、将来的な温室効果ガス排出量の推計や再生可能エネルギーの導入可能量などを調査・分析する再生可能エネルギー活用調査を行い、本年度、温室効果ガスの削減目標など具体的な施策を組み込んだ実行計画の策定に取り組んでいる。脱炭素社会の実現には、市民や事業者が自分ごととして受け止め、取り組みを進めることが重要であり、脱炭素シナリオの検討には、千歳市環境審議会での審議やちとせゼロカー

ボンプロジェクトチームを設置し、市民と事業者、行政が一体となつて、脱炭素と地域課題の解決を実現できるよう検討を進めていく。

②環境省の実証事業では、児童生徒への教育が間接的に家族にも影響を与えることを確認している。本市は、カーボンニュートラルを題材にした出前講座を各校での開催を依頼するほか、7月に校長会の研修会で意見交換を行うこととしている。また、市民団体によるゴミの分別を通してカーボンニュートラルを学びイベントや千歳青年会議所との市民協働事業などの啓発活動のほか、私も出前講座において、皆さんに直接、話しをしていきたいと考えている。

ではないと考えるが、量産ラインの排水について市長の見解を伺う。

答 市長 一般的に、工場排水については、水質汚濁防止法や下水道法などに定める水質基準を遵守し、公共用水域へ放流することとなるが、ラピダス社については、環境配慮の観点から、各法令で定める水質基準よ

りも上回る自社基準を設けると伺っている。また、市としては、ラピダス社からの工場排水については、河川へ放流する場合において、市の公共下水道へ接続し、下水終末処理場で処理することについて検討を進めているが、美々川への放流は考えていない。なお、工場建設前に周辺の地下水

サブカルチャー活用
による市のPR

問 以前、ゲームやサブカルなどに絡めた観光振興を伺ったが、情勢の変化とし

て苦小牧市で観光効果が出てきた状況にあると本年1月から今般までの報道を見て思っている。そこで、①サブカルなどと絡めたゆるキャラの展開や広報はまだできると思うが、市ではゆるキャラとサブカルのコラボなどは積極的に進めないのか。②ゲーム企業や声優など抱える事務所といった



アイヌの文化・伝統について

問 末広小学校の運動会では、アイヌ舞踊を舞い、地域が輪になるようにアイヌ文化を教育プログラムに取り入れているが、①アイヌ舞踊がどのような時に踊られたのかなど、その背景を知らせるような取り組みをしてはどうかと考えるが見解を伺う。②国のアイヌ政策推進交付金を活用し、アイヌ政策の交付金を増やし

サブカルに関わる企業や団体と新たなイベントの展開をされても良いと思うがその考えはないのかを伺う。 答 市長 ①ゆるキャラは観光振興を含めたまちの魅力を発信するためのツールの一つと捉えており、ゆるキャラの認知度を高めることを目的としたサブカルチャーとのコラボレーションは、

統および文化など市民理解を進めてほしいと考えているが見解を伺う。

答 教育長 ①各小中学校では、アイヌ文化学習を取り入れており、すべての小学校4年生の社会科では「私たちの千歳」を使用し、アイヌの伝統や生活様式などについて学習している。また、小学校11校では、総合的な学習の時間を活用し、千歳アイヌ協会などの協力により、専門の講師を招いたり、体験学習など、各校工夫しながらアイヌ文化を学習している。さらに、修学旅行や社会科見学に「ウポポイ」を見学する学校もあり、それぞれの教育活動のねらいに沿って学びの実践を積み重ねている。 市長 ②令和元年度に千歳

現時点で考えていないが、市では昨年11月に本市出身の歌手で声優の鈴木愛奈さんに千歳市観光PR大使を委嘱したところである。観光PR大使の就任式は、新千歳空港国際アニメーション映画祭と連携して開催し、就任式では、同じく本市出身の声優の花井美春さんとともに声の出演をしていた

だいた「支笏湖チップ」の観光PR動画のお披露目を行い、関心をもったファンの方が支笏湖を訪れ、写真をSNSに投稿するなど、反響があったところである。②本市と包括連携協定を締結しているセガサミーホールディングス(株)や観光PR大使に就任していただいている鈴木愛奈さんと、引き

道の駅について

問 ①なせ9月上旬まで、リニューアルオープンに6か月間もかかるのか。②その説明を受けていたのか。③4月から9月のリニュー

アイヌ施策推進地域計画を策定し、アイヌ政策推進交付金を活用したさまざまな施策に取り組んでいるところである。アイヌの方々の活動をより多くの市民に知っていただく機会を増やしていくことが、アイヌ民族や文化の理解を深めるうえでも重要と考えていることから、地域のアイヌの方々のご意見をよく聞きながら、引き続き、アイヌ文化の保存、継承と普及啓発に努めていく。

続き連携したイベントやPRキャンペーンなどを実施し、本市の更なる観光振興を図っていく。 その他の質問 ・道の駅サーモンパーク千歳の運営 ・子育て世帯にとつて魅力あるまちに向けた取り組みなど

アルオープンまでの店舗閉鎖の期間も指定管理料が市から支払われているのか。④指定管理者の選定に選挙で選ばれた市民の代表である市議会議員を入れないのであれば、開かれた選定を行うためにオープンで、ガラス張り、誰もが疑問をもたれないように間違っただけの事例を発生させないためにも住民投票の実施で決めるべきと考えるが見解を伺う。

答 市長 ①当初、グラントオープン、既存テナントによる飲食などの提供を継続しながら、改修を行い、本年7月頃を想定していたが、前指定管理者の各テナントとの建物賃貸借契約に係る対応の不備があった影響を受け、オープン時期を見直した



市の施設の節電

問 北海道電力㈱は6月から家庭用電気料金を23・2%値上げした。市民の生活・生存にかかわる深刻な状況だ。一方、市は平成27年と28年の8月から施設の電気供給を新電力と契約し、去年の7月まで続いた。その間、基本料金で最大限3分の1まで下げることができたが、昨年8月から北海道電力ネットワークと再契約することとなり、最低保証

約款で従来の1・2倍の料金になってしまった。次について伺う。①この約款による契約は今春どのように変遷したのか。②この北電との契約は業務用の契約のようだが、それは一般の契約より割高なのか割安なのか。③燃料費調整額とはどのような関連にあるのか。

答 市長 ①令和4年8月に北海道電力ネットワークと電気最終保障供給約款に基づく契約を締結したが、昨年12月に北電が令和5年4月以降の新規申し込み受付を再開したことから、1・2倍の料金である契約を切り替え、本年4月以降は、北電の電力契約標準約款に基づき契約している。これにより、4月から7月未

で約1千万円の削減となる見込みである。②一般家庭は低圧電力となり、高圧と低圧では、電気料金の仕組みが異なることから、一概には言えないが、料金単価は高圧の方が安価と言われている。③本市の契約にも、燃料費調整が適用されており、燃料価格の状況に応じ、電気料金は変動する。

空き家対策

問 建物や塀の倒壊、雑草が伸び放題、不審者の侵入、空き家の問題は長く全国的なテーマである。総務省の2018年度の調査によれば、別荘や賃貸用の住宅などを除き、人が長い間住んでいない空き家は349万

戸ある。このことから次について伺う。①千歳市内の空き家・空き店舗についてのデータはあるのか。②市内の空き家の売買や賃貸を周旋するため、あるいは単にその情報を公示するため、市が運営する空き家バンク的なものはあるのか。③政府は壁に亀裂が入るなど管理が不十分な建物の税優遇を見直そうとしている。住宅用地を対象に固定資産税を軽減する特例から外す方向だが、市の固定資産税の見直しは行われているか。国の方針を見ながら近い将来見直す予定はあるのか。

答 市長 ①水道の閉栓情報の調査から、空き家数は、令和4年12月末現在で、戸建て住宅が466戸、賃貸

アパート等が3,159戸、空き店舗が283戸、その他が912戸となっている。②市は、平成27年12月から「千歳市空き家・空き地情報」をホームページ上で開設し、運用している。③「空家特措法」の改正に伴い、市長が管理不全空き家等の所有者または管理者に対し、除去、修繕等の必要な措置を勧告した土地について、新たに固定資産税等の住宅用地の特例対象から除く改正が行われた。本市の税条例も、この地方税法の条項を引用し、特例対象を規定していることから、令和6年度分の固定資産税等から、この地方税法の改正内容が適用となる予定である。



指定管理者制度の在り方①

問 一般の道の駅問題では、長く親しんできた店舗がす

べて無くなることに対する利用者の悲観的な声も多く報道された。道の駅のように観光や商業要素の強い施設には、その中のお店を当てにくるお客様も大勢いる。この利用者の気持ちままで、選定委員は配慮して事業者を選定しているか。いま一度原点に返り、すべての指定管理施設の設置目的

と望ましい運用の在り方を再点検して、明確化すべきではないか。長年にわたり、選定委員会の委員長を務めてこられた市長の所見を伺う。

答 市長 指定管理者制度は、多様化する住民ニーズに効果的・効率的に対応するため、民間ノウハウを活用し、住民サービスの向上

と経費の削減等を図ることを目的に導入しているものであり、現在17施設を指定管理施設としている。これらの施設は、制度導入より一定の効果が得られていると認識しているが、施設の特性や特徴を踏まえ、管理運営方法等の見直しについて、引き続き検討していく。

指定管理者制度の在り方②

問 昨年的一般質問で、市民や議会が納得できる指定管理者選定制度的ため、四つの改善を提言した。今回は道の駅問題を受けて、さらに二点の再発防止策を追加する。①施設の利用者、従業員などの直接評価を項目に加

問 道の駅の指定管理者が今春変更となった。新たな指定管理者は、全店舗を直営とすると表明しての指定獲得であり、市が8年前に誘致し、その店舗の機材用の床などの工事を市で発注していると聞いている店舗すら、撤退に追い込まれた。市は契約書への記載のみを根拠に、責任がないとしているが、その認識に変わりはないか。また、市

道の駅
サーモンパーク千歳

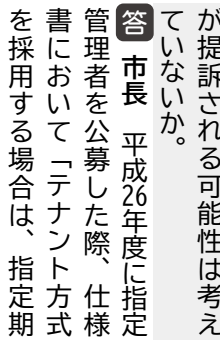


無所属
相沢 晶子 議員

答 市長 ①モニタリングえ、全施設に公正に適用できない「モニタリング評価指針」を策定し、併せて第三者による評価委員会を設置すること。②新たに施行規則を定め、条例、要綱間の整理を行い、透明性と一貫性のある運用基準とすること。これらを含めた制度改善の意思を改めて伺う。

が今春変更となった。新たな指定管理者は、全店舗を直営とすると表明しての指定獲得であり、市が8年前に誘致し、その店舗の機材用の床などの工事を市で発注している。店舗すら、撤退に追い込まれた。市は契約書への記載のみを根拠に、責任がないとしているが、その認識に変わりはないか。また、市

道の駅
サーモンパーク千歳

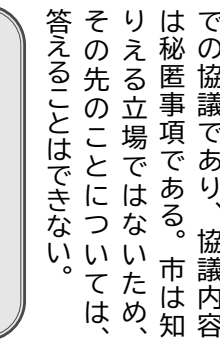


無所属
相沢 晶子 議員

答 市長 ①モニタリングは、指定管理者からの報告や、施設所管課による現地調査などのほか、施設利用者の声を客観的に把握するため、指定管理者と市の双方が独自にアンケート調査を行い、管理運営やサービス提供の状況などを評価するとともに、市が必要に応じて指導・助言を行うことにより、より良い施設運営

が今春変更となった。新たな指定管理者は、全店舗を直営とすると表明しての指定獲得であり、市が8年前に誘致し、その店舗の機材用の床などの工事を市で発注している。店舗すら、撤退に追い込まれた。市は契約書への記載のみを根拠に、責任がないとしているが、その認識に変わりはないか。また、市

道の駅
サーモンパーク千歳

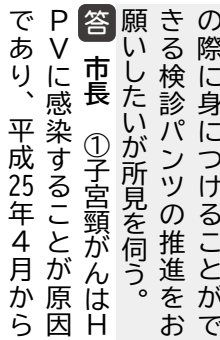


無所属
相沢 晶子 議員

答 市長 ①モニタリングは、指定管理者からの報告や、施設所管課による現地調査などのほか、施設利用者の声を客観的に把握するため、指定管理者と市の双方が独自にアンケート調査を行い、管理運営やサービス提供の状況などを評価するとともに、市が必要に応じて指導・助言を行うことにより、より良い施設運営

が今春変更となった。新たな指定管理者は、全店舗を直営とすると表明しての指定獲得であり、市が8年前に誘致し、その店舗の機材用の床などの工事を市で発注している。店舗すら、撤退に追い込まれた。市は契約書への記載のみを根拠に、責任がないとしているが、その認識に変わりはないか。また、市

道の駅
サーモンパーク千歳

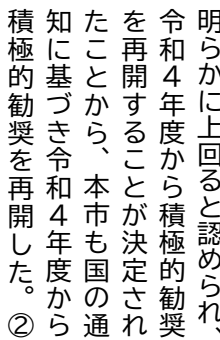


無所属
相沢 晶子 議員

答 市長 ①モニタリングは、指定管理者からの報告や、施設所管課による現地調査などのほか、施設利用者の声を客観的に把握するため、指定管理者と市の双方が独自にアンケート調査を行い、管理運営やサービス提供の状況などを評価するとともに、市が必要に応じて指導・助言を行うことにより、より良い施設運営

が今春変更となった。新たな指定管理者は、全店舗を直営とすると表明しての指定獲得であり、市が8年前に誘致し、その店舗の機材用の床などの工事を市で発注している。店舗すら、撤退に追い込まれた。市は契約書への記載のみを根拠に、責任がないとしているが、その認識に変わりはないか。また、市

道の駅
サーモンパーク千歳



無所属
相沢 晶子 議員

答 市長 ①モニタリングは、指定管理者からの報告や、施設所管課による現地調査などのほか、施設利用者の声を客観的に把握するため、指定管理者と市の双方が独自にアンケート調査を行い、管理運営やサービス提供の状況などを評価するとともに、市が必要に応じて指導・助言を行うことにより、より良い施設運営

補正予算特別委員会

質疑

質疑委員

令和5年度一般会計

補正予算（政策予算）を審査するため、議長を除く22人の委員で構成する「補正予算特別委員会」を設置しました。

この特別委員会では、

6月29日から7月5日までの期間に、付託案件に対する質疑を行いました。

審査の結果は、第2回定例会の最終日に報告され、可決となりました。

ここでは、10人の委員が行った質疑の一部を掲載します。

☆無所属

- ・落野 章一 委員
- ・松隈 早織 委員
- ・北山 敬太 委員

☆自民党議員会

- ・安部 優雅 委員
- ・渡部謙太郎 委員
- ・北原 偉男 委員
- ・岩満 順郎 委員
- ・山口 康弘 委員

☆公明党議員団

- ・今野 正恵 委員
- ・平川美由紀 委員

質疑の様子は、市HPからご覧いただけます。



無所属
落野 章一
委員

救急備品等整備事業費

問 次の3点を伺う。①異物除去用資器材とは餅を喉に詰まらせたような状況のことか。直近3年間の事故件数は何件か。救急処置の結果はどうだったのか。②家族の救急処置として、背中を叩く・おなかを押す・掃除機の先を口の中に差し入れて吸引するなどがあるが、消防はどう指導しているのか。③この資器材の優れている点、これからどのように活用するのか。

答 消防長 ①喉頭異物除去用資器材は、主に餅などの食品を喉に詰まらせた場合に使用する。救急要請の件数は、令和2年から4年まで17件あり、このうち、救急搬送した方は15名、軽症が10名、中等症が3名、死亡が2名となっている。②背中を強く叩いたり、後ろから手をまわして腹部を突き上げるなどの処置方法を広く普及啓発しており、掃除機での吸引については指導していない。③この資器材は、奥まで明るく照らせ、喉の奥に詰まった異物にもアプローチしやすいものとなっている。今後、この資器材を救急車と消防車にも積載し、先に現場に到着した部隊がいち早く処置を開始することで、救命できる可能性が高まることを期待している。



無所属
松隈 早織
委員

エカシ・フチ聞き取り事業費

問 千歳市はアイヌ施策推進地域計画を策定し、千歳アイヌ協会の要望を反映した事業を展開してきたが、いまだ市民の間にアイヌの歴史や文化、先住民族である事実への正しい知識や理解が広がっていないように感じられない。このたびの「エカシ・フチ聞き取り事業」はどのように活用していくのか伺う。

答 企画部長 エカシ・フチ聞き取り事業は、千歳アイヌ協会に委託して実施することを想定しており、高齢のアイヌの方を訪問し、千歳地方のアイヌに古くから伝わる風習や言い伝え、出来事のほか、経験談などを聞き取り、その様子を映像と音声に記録するものである。この記録を今後における若手のアイヌ文化伝承者の育成に活用するとともに、市民にとっても地域のアイヌ民族や文化への理解を深めるうえでの貴重な記録となることから、アイヌ文化関連のイベントや講演会の機会に「エカシ・フチ」の取材映像を公開するなど、活用を検討したいと考えている。

その他の質問
・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費など

問 総合計画は長期的なまちづくりの方向性と予算措置の優先順位を示す指針である。今般のラピダス社進出は、市政全般への影響が多大で、第7期総合計画にきちんと位置づけて事業の予算化を図る必要があると考え、今年度中に、実施計画並びに基本構想の見直しを図る必要性があると認識されているか。

答 企画部長 令和5年度実施計画には、ラピダス関連事業を掲載する予定である。令和6年度に実施する事業は、引き続き重要な事業として令和6年度実施計画に掲載する考えである。今後は、ラピダス立地に伴う新たな施策などを実施計画に追加することも視野に入れ、適切な見直しを図っていく。次に、基本構想については、ラピダス社の立地に伴い、人口増加やまちの規模が拡大することが想定されることから、見直す必要があると考えているが、将来のまちの全体フレームを把握することが必要である。基本構想の見直しは、ラピダス社立地に伴う影響のほか、国立社会台保障・人口問題研究所による本市の将来人口推計の数値や転入転出などの社会動態の推移なども踏まえて将来人口の見直しを検討し、適切に実施していく。



ちとせの未来を創る会
北山 敬太
委員

第7期総合計画との整合性

問 DXアドバイザー業務委託の業務内容である今年度策定予定の(仮称)千歳市DX推進計画について、市内のDX以外にも市民や市内事業所の理解促進に向けた取り組みも含まれるとのことだが、医療DXや介護DXなど専門分野におけるDX推進についても盛り込まれるのか伺う。

答 総務部長 市内の事業者が、デジタル技術を活用し、業務の効率化やビジネスモデルの変革など、DXを推進することは、事業者における課題解決や事業の継続・発展、雇用の維持などが図られ、市内経済の活性化につながるものと認識している。このため、昨年度、千歳商工会議所と連携して、事業者向けの「DXに関するセミナー」を開催しているところである。「計画」においては、本市のDX推進における「ビジョン」や「基本目標」を定めるほか、市内事業者のDX促進において、「医療や介護も含めた、幅広い分野におけるDXの取組事項」を盛り込む予定としており、今後の策定作業においては、市内事業者にアンケート調査を行うなど、さまざまな分野の事業者が持つ、デジタル化に対する課題などを把握し、本計画が実効性の高いものとなるよう努めていく。



自民党議員会
安部 優雅
委員

DXアドバイザー業務委託費

問 ラピダス社の先端半導体工場立地は、本市としても受け入れ環境を整える必要がある一方、昨今の重要なテーマの一つである持続可能な開発目標、いわゆるSDGsの観点で言えば、周辺環境との共生や調和も大切な視点である。今回の調査事業は半導体工場周辺の環境保全に関する市の公式データとなる取り組みであることから、公平的な立場での調査と情報公開が大変重要である。調査結果については周辺自治体との情報共有をすべきと考えるが、所見を伺う。

答 市民環境部長 本調査は、半導体工場の建設時や操業後の周辺環境への影響を把握するため、河川および地下水の水質調査を実施するもので、美々川の水質調査は2か月に1回、地下水の水質調査は半年に1回実施するが、その調査結果については、市ホームページで随時公表するとともに千歳市環境白書において調査結果をまとめたものを掲載する。また、北海道や周辺自治体にも共有し、今後関係自治体や関係機関と随時情報共有し連携して取り組みたいと考えている。



自民党議員会
渡部謙太郎
委員

千歳美々川ワールド周辺環境影響調査事業費

問 市内のコミュニティセンターおよび児童館など多くの施設がWi-Fi化される。次の3点について伺う。
①各コミセンと総合福祉センターにWi-Fi化整備を行った理由。
②施設によっては、目的に応じて2本の回線を整備するように計画されているが1本で十分だと考える。回線が2本必要な理由。
③総合福祉センターの設置予算が高額になっている理由。

答 ①市民環境部長 花園コミュニティセンターの検証結果や利用者などからの要望を踏まえ、Wi-Fiの整備により活動の幅が広がるなど、利便性の向上につながるかと判断したものの、保健福祉部長 総合福祉センターについては一部コミセン機能を有していることや千歳聴覚障害者協会と社会福祉協議会からも要望があったことから整備を行うもの。
②市民環境部長 利用者や利用時間に応じて、適切に管理する必要があると判断したため。
③保健福祉部長 コミセンと比べ、総合福祉センターは規模が大きいことから、Wi-Fiの受信機器の設置台数を増やす必要があることやLANケーブルの配線工事費も規模が大きいため、他の施設より費用がかかる。



自民党議員会
北原 偉男
委員

市内施設のWi-Fi化



自民党議員会
岩満 順郎
委員

保健室エアコン整備費

問 ①道内の小中学校のエアコンの設置状況について伺う。②今回導入を検討しているエアコンの機種や機能及び1台の価格について検討している内容を伺う。③今後の学校の環境整備の中で、北海道も本州に近い気温となり、将来的には授業を受けるクラスの部屋にもエアコンが必要と考えるが、市の見解を伺う。

答 教育部長 ①道内すべての公立小中学校のうち、エアコンを設置している普通教室の割合は、令和元年9月時点で0・8%、2年が4・3%、直近の4年9月時点では16・5%と増加している。②冷房、除湿などの機能がある壁掛け式のタイプで、1台の価格は出力の大きいタイプが必要となることから、46万円程度で積算している。③より良い環境で学校生活を送れるよう、普通教室など学校施設内に、エアコンを設置する必要性は高まっているものと考えている。一方で、本市の小中学校には300以上の普通教室があることから、財源確保も大きな課題である。引き続き、国の補助事業などの動向を注視し、より安価で効率的なエアコン設置の整備手法などについて、よく調査・研究をしよう。



自民党議員会
山口 康弘
委員

公共施設予約システムについて

問 本事業は市内公共施設の空き状況の確認や利用申し込みなどをWeb上でできるシステムの導入であり、利用者の利便性が格段に上がるものである。そこで次について伺う。①システムの利用方法②利用開始時期③オンライン決済機能の追加④システム利用を見送った施設名と理由⑤今後の利用施設の拡充について

答 総務部長 ①オンラインにより申込みができるようになり、いつでも申込みができる。②本年10月を予定。③運用面や利用できる決済手段、決済手数料の負担などの課題について、よく検証していく。④千歳市防災学習交流センターは、一般的な貸館を行う施設とは異なり、災害発生時や防災に関する利用が優先され、突発的にお断りすることがあるため。

観光スポーツ部長 美笛キャンプ場は、本年度から指定管理者が構築した施設予約システムを導入しているため。
市民環境部長 東雲会館は、指定管理者が管理しており、施設窓口へのパソコン機器等の整備など、すぐにシステムを導入することが困難であったため。
総務部長 ⑤今後も引き続き、対象施設の拡大を図っていく。



公明党議員団
今野 正恵
委員

スタッドレスタイヤ対策事業費

問 対策箇所の一つとして整備された錦町のラッキーから国道36号線に出る道路に敷いてあるゴム状のブロック舗装について、経年劣化によりゴム部分が剥がれ、凸凹になっていて自転車などでは走りづらいため、市民の方より補修してほしいとの声を聴いているが、この箇所について補修などを行う予定はないのか伺う。

答 建設部長 錦町4丁目の国道36号に接続する市道部分については、整備後、約28年が経過しており、インターロッキングブロックの表面に貼られたゴムが、経年劣化により剥がれるなどの状況を確認しており、当該箇所については、これまで、道路の勾配修正ができないかなど、道路構造に関することや路面の改修方法等について検討を行ってきたところであるが、現状において、ゴムが剥がれていることで、雨天時に滑りやすくなることや、路面の凹凸による歩行者や自転車の転倒などが想定されることから、路面状況を改善するため、ブロックを撤去し、舗装による改修を行う予定としている。

その他の質問
・教育・保育施設使用済みおむつ処分推進事業費など



公明党議員団
平川美由紀
委員

妊婦歯科健康診査事業費

問 令和3年第4回定例会の一般質問で、妊婦歯科健診への助成を要望し、新規事業となったことをうれしく思う。①導入に至った背景と事業内容を伺う。②妊婦さんが体調の良い日にすぐ行ける近所の歯医者さんや、かかりつけの歯医者さんなど、妊婦さんが自由に選んだ歯医者さんにかかることが望ましいと思うが、対象医療機関について伺う。

答 保健福祉部長 ①妊娠中はホルモン等の変化により、むし歯や歯周病になりやすく、歯周病の重症化により早産や低出生体重児のリスクになると考えられており、妊婦のみならず子どもにも影響があることから、厚生労働省は妊婦歯科健診を推奨している。本市も妊婦の歯科健診を推進し、母子の口腔ケアの意識の向上を図るため、妊娠中の歯科健診の初回受診料を助成する。対象者は、本市に住民登録がある妊婦で、出産予定日が令和5年9月1日以降の方とし、事業開始日は令和5年8月1日から、受診回数は妊娠中に1回とする。②千歳市歯科医師会に委託するため、歯科医師会に加入する歯科医療機関のうち、本事業に協力をいただける市内の歯科医院となる。

その他の質問
・教育・保育施設使用済みおむつ処分推進事業費など

令和4年度 政務活動費収支報告

政務活動費の交付概要

◎政務活動費とは◎

- ・千歳市議会議員の調査研究その他の活動に必要な経費の一部として、市議会の会派または会派に所属しない議員に対して交付するものです。

◆交付額◆

議員1人あたり年額20万円

市議会ホームページ

令和4年度政務活動費収支報告



◆交付方法◆

会派または会派に所属しない議員に、上記の交付額を年度当初に交付し、交付額決定後、残額を返還することになります。

◆収支報告書・領収書の公開◆

収支報告書・領収書の内容は、市議会ホームページ

(上記QRコード 令和4年度政務活動費収支報告)で公開しています。

※市議会では、政務活動費の具体的な運用上のルールや取り扱いを定めた「政務活動費の運用基準」を策定し、市議会ホームページで公表しています。

◆主な支出◆

- ・千歳市の自衛隊体制維持・強化に関する要望（東京都） 10名 381,442円
 - ・各種研修への参加（東京都・滋賀県・長野県など） 21名 520,339円
- 各会派等においては、主に研修や要望活動、資料の作成や購入のために使用されています。

各会派等の収支報告内容

	交付額 (円)	収入額 (円)	支出額(円)									返還金 (円)
			調査 研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳 情活動費	会議費	資料 作成費	資料 購入費	支出 合計	
自民党議員会	2,200,000	※19		242,709			731,768				974,477	1,225,542
公明党議員団	800,000	※7		6,900			125,560		25,252		157,712	642,295
ちとせの未来を 創る会	417,000	※3		198,550					57,070	85,503	341,123	75,880
日本維新の会・ 新党大地	200,000								41,327	11,456	52,783	147,217
無所属 落野章一 議員	200,000	※2							45	6,400	6,445	193,557
無所属 相沢晶子 議員	183,000										0	183,000
無所属(議長) 山崎昌則 議員	200,000	※2									0	200,002
無所属(副議長) 小林千代美 議員	200,000	※1		72,180							72,180	127,821

※収入は預金利子

●日本共産党は、交付申請を行わなかったことから、政務活動費は交付していない。

各常任委員会・議会運営委員会の委員は次のとおりです。

第2回定例会において、各常任委員会と議会運営委員会の新たな構成が、次のとおり決定しました。

総務文教 常任委員会 委員数8人 (定数9人)

委員長	岩満 順郎
副委員長	北原 偉男
委員	古川 昌俊
〃	佐々木 雅宏
〃	松倉 美加
〃	平川 美由紀
〃	丸岡 伸幸
〃	相沢 晶子

※申し合わせにより、議長は総務文教常任委員会委員を辞退したことから、定数より1名少なくなっています。

厚生環境 常任委員会 委員数7人 (定数7人)

委員長	飯田 盛好
副委員長	今野 正恵
委員	大山 益巳
〃	安部 優雅
〃	落野 章一
〃	松隈 早織
〃	北山 敬太

議会運営 委員会 委員数10人 (定数10人)

委員長	大山 益巳
副委員長	吉谷 徹
委員	松倉 美加
〃	山口 康弘
〃	岩満 順郎
〃	渡部 謙太郎
〃	安部 優雅
〃	平川 美由紀
〃	今野 正恵
〃	相沢 晶子

産業建設 常任委員会 委員数7人 (定数7人)

委員長	宮原 伸哉
副委員長	渡部 謙太郎
委員	山崎 昌則
〃	五十嵐 桂一
〃	山口 康弘
〃	仲山 正人
〃	吉谷 徹

議会事務局からのお知らせ

★議会の予定

令和5年第3回定例会は、9月19日(火)に開会する予定です。
正式な日程は、議会運営委員会の決定をホームページやポスターでお知らせします。

★ホームページのご案内

会議の出席状況や、議会だよりで掲載している以外の質問などもご覧になることができます。
ぜひアクセスしてください。

★表紙を募集しています!

市議会だより(年4回:2・5・9・12月発行)の表紙を飾る写真や絵、イラスト等を募集しています。千歳の四季や季節の行事をイメージできるものがありましたら、ご応募をお待ちしております。

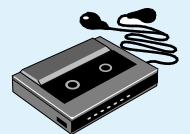
(問い合わせ)

千歳市議会事務局 総務課 調査係
TEL 0123-24-0791 (直通)
E-mail: gikaisomu@city.chitose.lg.jp

★点字・音声版市議会だより

目の不自由な方のために、市議会だよりの内容を点字・録音したものを作成しています。

希望される方は、点字図書室までお問い合わせください。



(問い合わせ)

千歳市総合福祉センター2階
点字図書室 TEL 0123-27-3921

編集後記

ちとせ市議会だよりは、節目となる第200号の発行となりましたが、最後まで読んでいただき、ありがとうございました。本年6月より議会報編集委員会委員長となりました。

本誌では、議会での議決結果や各議員による、千歳におけるさまざまな行政課題の解決のための質疑や質問を掲載しております。それらをわかりやすく市民の皆さまにお伝えできるよう努めてまいります。

本誌面を通じて、議会の活動が市民の皆さまに理解され、より信頼される議会づくりの一つとなればと思っております。

任期は2年間となりますので、どうぞよろしくお願ひします。また、表紙の写真を募集しておりますので、ご自身が紹介したい千歳の写真を投稿いただくと幸いです。

(編集委員長 大山 益巳)

議会報編集委員会

委員長	大山 益巳
副委員長	吉谷 徹
委員	安部 優雅
〃	平川 美由紀
〃	相沢 晶子

市議会だよりは、植物油インキを使用しています。